

第29回 生物化学的測定研究会学術集会

国際標準化の意義、必要性について

2024

7/3 (水)

総会: 11:45~12:00 (研究会評議会のあと)
場所: 本会場7階研修室
講演会: 13:00~14:35
場所: 本会場特別企画4B会場

会場: 〒730-0812 広島市中区加古町4番7号
JMSアステールプラザ

オーガナイザー: 鑪迫 典久 (たたらぎこのりひさ)
(愛媛大学大学院農学研究科環境計測学教育分野教授)

参加費: 本集会は、第3回環境化学物質合同大会と共催です。当日の環境化学討論会参加費に含み自由参加です。(要旨含みます。)
※ただし、本研究会のみ参加の方は、事務局にご連絡ください。

主催学会/共催(1)が「非会員」の方で、生物化学研究会のみ会員の方も「会員」価格で合同大会に参加できますので、事前申し込みを是非、ご検討ください。
(1)主催学会: (日本環境化学会、日本環境毒性学会)と共催(日本質量分析学会、日本野生動物医学会、日本水環境学会、セタックジャパン)いずれかに所属されている方のことです。

情報交換会: 5,000円(当日徴収します。)

共催: 第3回環境化学物質合同大会

お問合せ: 生物化学的測定研究会事務局
株式会社日吉内
TEL: 0748-32-5001
FAX: 0748-32-4192
E-mail: basj@hiyoshi-es.co.jp
HP: <http://www.basj.info>

講演

- 11:45~12:00 総会
※会場をお間違えないように
- 13:00~13:45 講演1
「環境問題解決のための国際標準化活動~令和5年度産業標準化事業表彰・経済産業大臣表彰記念講演~」
大野 香代
(一般社団法人産業環境管理協会環境管理部門国際協力・技術センター所長)
- 13:45~14:15 講演2
「OECDテストガイドラインの提案から成立まで」
井口 泰泉
(横浜国立大学 大学院生命システム科学研究科特任教授)
- 14:15~14:30 講演3
「新素材の開発・普及に伴うISO化の必要性」
村田 真也
(一般社団法人構造タンパク質素材産業推進協会(SPIA))
- 14:30~14:35 閉会の挨拶
鑪迫 典久
(愛媛大学大学院農学研究科環境計測学教育分野教授)
- 17:30~19:30 情報交換会(予定)

アクセス (会場案内)

〒730-0812
広島市中区加古町
4番17号
JMSアステールプラザ
特別企画4B会場

